

NEWS RELEASE

新型コロナウイルスワクチンの職域接種の実施について

近鉄グループホールディングス株式会社は、近鉄グループの従業員約 12,000 名を対象に、当社の福利厚生施設である健康管理センター等で新型コロナウイルスワクチンの3回目の職域接種を実施することを決定しました。

鉄道事業会社である近畿日本鉄道株式会社の乗務員や駅員など約 7,000 名の従業員から接種を開始し、安全な鉄道運行の維持に努めてまいります。

なお、鉄道以外のグループ各社の従業員への接種も順次進めてまいります。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束し、すべての方々が日常を取り戻すことができるよう、またお客様に安心してご利用いただけるよう、当社グループとしても職域接種を積極的に行ってまいります。

1. 接種予定場所

(1) 近鉄グループ総合健康管理センター

大阪健康管理センター（所在地：大阪府大阪市天王寺区）

名古屋健康管理センター（所在地：三重県四日市市）

※近鉄グループ総合健康管理センターは社員の定期健康診断や一般診療などを行う施設です。

(2) 近鉄西大寺センター（所在地：奈良県奈良市）

2. 接種開始日

2月24日（木）

3. 接種対象者

近畿日本鉄道株式会社の乗務員・駅員・技術係員等

近鉄グループ各社の従業員

計約 12,000 名

以上